

# 第7期市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画\_\_令和2年度進捗状況について

各事業の評価方法（A評価を100点満点とし、以下、B評価75点、C評価50点、D評価25点として配点）※目標達成度は基本目標ごとに点数の合計を満点数で除し、100を乗じて得た割合（小数点以下、四捨五入）A 十分達成できた（75%以上） B 概ね達成できた（50%以上75%未満） C やや不十分だった（25%以上50%未満） D 不十分だった（25%未満） - 新型コロナウイルス感染症の理由により評価不能

## 地域包括ケアシステム推進体制

目標達成度	
-	
重点事業名	R2評価事業全体
1 地域包括ケアシステム推進委員会の運営	-
2 地区推進会議の運営	-

## 基本目標3 住まい

目標達成度	
100%	
重点事業名	R2評価事業全体
1 避難行動要支援者対策事業	A

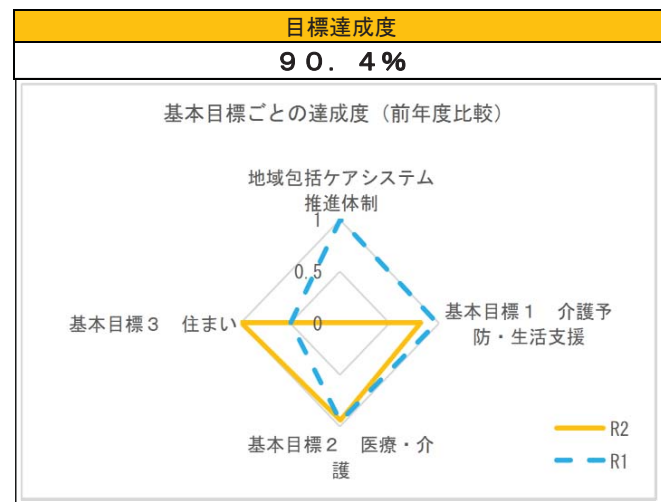
## 基本目標1 介護予防・生活支援

目標達成度	
81.3%	
重点事業名	R2評価事業全体
1 一般介護予防事業（地域介護予防活動支援事業）	B
2 一般介護予防事業（介護予防普及啓発事業）	B
3 生活支援体制整備事業（協議体の設置及び運営）	B
4 生活支援体制整備事業（地域活動の担い手養成研修）	B
5 生きがい事業	-
6 いきいきセンター（老人福祉センター及び老人いきいきの家）の活用	A
7 高齢者の権利擁護と措置（成年後見制度利用支援事業）	A
8 高齢者の権利擁護と措置（高齢者虐待への対応）	A
9 高齢者の権利擁護と措置（消費者被害の防止）	C

## 基本目標2 医療・介護

目標達成度	
94.1%	
重点事業名	R2評価事業全体
1 在宅医療・介護連携推進事業（在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応等の検討）	A
2 在宅医療・介護連携推進事業（在宅医療・介護連携に関する相談支援）	A
3 在宅医療・介護連携推進事業（医療・介護関係者の研修）	A
4 在宅医療・介護連携推進事業（地域住民への普及啓発）	A
5 認知症を医療・介護の連携で支えるための支援（認知症地域推進員の配置）	A
6 認知症を医療・介護の連携で支えるための支援（認知症カフェの開催）	A
7 認知症を医療・介護の連携で支えるための支援（認知症サポーターの養成・認知症サポーターステップアップ講座の開催）	B
8 介護給付等費用適正化事業（要介護認定の適正化（認定調査状況チェック等））	B
9 介護給付等費用適正化事業（ケアマネジメント等の適正化（ケアプランの点検））	A
10 介護給付等費用適正化事業（ケアマネジメント等の適正化（住宅改修の点検））	A
11 介護給付等費用適正化事業（ケアマネジメント等の適正化（福祉用具購入、貸与の訪問調査））	A
12 介護給付等費用適正化事業（サービス提供体制及び介護報酬請求の適正化（縦覧点検））	A
13 介護相談員派遣事業	-
14 包括的・継続的なケア体制の構築（介護支援専門員に対する日常的個別指導・相談、地域の介護支援専門員が抱える支援困難事例等への指導・助言）	A
15 包括的・継続的なケア体制の構築（介護支援専門員への支援、地域における介護支援専門員のネットワークの構築・活用）	A
16 地域ケア会議の運営	A
17 高齢者サポートセンターの機能強化と相談窓口の充実	-
18 介護職員初任者研修費用助成事業	C
19 介護福祉士実務者研修費用助成事業	A

## 計画全体



新型コロナウイルス感染症の影響で、「地域包括ケアシステム推進体制」に係る事業や、「基本目標1 介護予防・生活支援」>一般介護予防事業【市川みんなで体操、いきいき健康教室】及び高齢者の権利擁護と措置（消費者被害の防止）【消費者被害の防止研修】については、事業の中止や規模を縮小するなど、評価不能（-）となったり、前年度よりも数値が低下（目標達成度97.2%→81.3%）となったものもあるが、その他の項目については、令和2年度は令和元年度に引き続き、目標達成度が90を超える高い評価となった。

また、「基本目標3 住まい」については、避難行動要支援者対策事業（避難行動要支援者名簿の登録高齢者数とその増加率）の推進が図れたことから、前年度よりも数値が向上（目標達成度50.0%→100%）した。